2022年2月

年初号

東京歯科大学千葉歯科医療センター 医療連携NEWS デンタルドットコム

センター長 一戸 達也

昨年3月9日に新しい千葉歯科医療センターでの診療を開始しました。4月からは診療時間を延長し、平日は8時40分から19時まで、土曜日は8時40分から17時20分までとしました。最初の2~3ヶ月は新しい医事会計システムや予約システムなどに十分に習熟していなかったことから、来院された患者様をお待たせしてしまったこともあり、患者様にご紹介いただいた先生方にご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。

夏以降、運営も順調となり、土曜日も含めた1日平均で約350名、多い日には400名を超える患者様が来院されており、旧千葉歯科医療センターの患者数に近い数になっています。埋伏歯抜歯等の口腔外科小手術や顎変形症患者の矯正治療、障害児者に対する全身麻酔や静脈内鎮静法を応用した歯科治療、難症例に対する口腔インプラント治療、摂食嚥下リハビリテーションなど、歯科大学附属医療機関としての設備と特徴を活かした診療が活発に行われております。ただ、ユニット数は旧センターが約130台であったのに対して、新センターは40台ですので、診療間隔が長くなりがちになっています。今後は診療効率を一層向上させ、多くの患者様にできる限りスムーズに診療が提供できるように、職員一同、更に努力して参ります。

新センターのホームページや昨年夏に行われた医療連携講演会等でご案内させていただきましたように、新センターは、診療は完全予約制ですが、一般歯科系（保存科、補綴科、総合診療科）を除いて、随時、初診受付をしております。初診の受付につきましては、口腔外科系（口腔外科、歯科麻酔科、歯科放射線科）、育成歯科系（矯正歯科、小児歯科）、専門歯科系（口腔インプラント科、摂食嚥下リハビリテーション科）はホームページに記載された電話番号でご予約いただきながらご来院いただきますようお願いいたします。初診の場合、ご予約からご来院まで1週間程度お待ちいただくこともありますが、急患につきましては随時、対応いたします。引き続き、多くの患者様をご紹介いただきますようお願いいたします。

一方、一般歯科系（保存科、補綴科、総合診療科）では、マイクロスコープを使用した歯内療法症例や補綴の難症例を含む一部の患者様につきましては、診療開始までに1年以上お待たせしており、現状は約1年半前に初診受付をされた患者様の診療がようやく開始したところです。このため、新規の初診受付を制限させていただいております。患者様と先生方に大きなご不便をおかけしておりますが、何卒ご理解をいただければと思います。これらの患者様につきましては、水道橋病院にご紹介いただくか、一般歯科系での診療を強くご希望の患者様には、研修歯科医またはスチューデントデンティスト（全国統一の試験に合格した歯学部学生）が指導歯科医の指導のもとに診療を行う総合診療科へのご案内も可能ですので、お申し出ください。これらの内容につきましては、ホームページでご確認いただくと幸いです。

この1年が先生方にとって素晴らしい年となりますようお祈りするとともに、千葉歯科医療センターへの変わらぬご支援をお願い申し上げます。

医療連携委員長 杉山 哲也

新千葉歯科医療センターはまもなく開院1年を迎えます。開院後数ヶ月は予約システムや電子カルテへの不慣れから、患者様や先生方に色々ご迷惑おかけしました。深くお詫びいたします。最近は予約等でご迷惑をおかけすることも少なくなり、次第に新センターの特色が出てまいりました。

以前よりご紹介の最も多い口腔外科は、入院が必要な手術は市川総合病院で行い、術後管理や難抜歯等の小手術はセンターで行う形式が定着し、昨年度以上のご紹介患者様を受け入れています。また歯科麻酔科、小児歯科への治療困難な障害児者等のご紹介や、矯正歯科への顎変形症等の難症例の矯正のご紹介も昨年度以上にいただき、現状のスタッフで活発に診療しております。

一方、難治性の根管治療や補綴難症例を担当する一般歯科系は、ご紹介患者様の受け入れをいまだ原則中断している状況です。難易度の高くない一般診療の患者様は、総合診療科で研修歯科医が治療を行っておりますが、難症例の患者様のご紹介は、もう暫くお時間を頂戴いたしますことご容赦ください。

新センター2年目を迎えるにあたり、より一層の有意義な連携を図っていきますよう、今後とも変わらぬご支援をお願いいたします。

矯正歯科より

矯正歯科 助教 森川 泰紀

平素より患者様をご紹介いただき誠にありがとうございます。新型コロナウイルスが猛威をふるう昨今の状況下ではありますが、地域の皆様からの多くのご支援、ご協力のおかげで大きなトラブルなく新センターが開院して1年近くが経過いたしました。皆様には心より御礼を申し上げます。

本号では、当センター矯正歯科における医療連携の近況についてご報告させていただきます。当科では、地域特性から新センター開院後も幼児から成人まで幅広い年齢層のご紹介をいただきました患者様の治療に携わらせていただいております。また、千葉市内や近隣の市町村だけでなく、県外からも患者様のご紹介も受けさせていただいております(表1)。

口唇裂・口蓋裂などの厚生労働大臣が定める疾患に起因した咬合異常に対する歯科矯正治療や過大な骨格的不調和による顎変形症に対する外科的矯正治療は、当センター口腔外科や東京歯科大学市川総合病院だけでなく、千葉県こども病院や千葉大学医学部附属病院などの地域医療機関と連携を取りながら治療を行っております。一方で、成人期における歯の喪失による咬合崩壊に起因した不正咬合(図1)や小児期における埋伏歯による隣在歯の歯根吸収(図2)などの歯科医院への定期的な受診によって重症化することが回避できたであろう患者様の当院への受診もあります。患者様のかかりつけ医であります地域の先生方のう蝕治療、歯周疾患治療や補綴治療などを含めた定期的な歯科医院における歯科治療が、不正咬合の早期発見・早期予防につながり、質の高い歯科矯正治療を行う上で必要不可欠であると考えております。

当科への患者様のご紹介の際には、患者様に事前に電話でのご予約をいただき、東京歯科大学千葉歯科医療センター矯正歯科宛の紹介状を持参するようご案内をお願いいたします。当センターより先生方へ患者様の歯科治療をご依頼させていただくことも多々あると思いますが、今後とも先生方とのより密接な医療連携を築いてまいりたいと思っております。何卒よろしく願いいたします。

地域別紹介件数(矯正歯科)		新センター開院(3/9)~11/30まで	
市町村名	件数	市町村名	件数
千葉市	147	東京都	18
船橋市	28	埼玉県	5
習志野市	19	茨城県	3
市川市	12	神奈川県	1
市原市	12	栃木県	1
佐倉市	12	愛知県	1
八千代市	10	兵庫県	1
東金市	8	滋賀県	1
四街道市	8	徳島県	1
茂原市	7	長崎県	1
木更津市	6	秋田県	1
袖ヶ浦市	6	青森県	1
成田市	3		
八街市	3		
浦安市	3		
大網白里市	3		
印旛郡酒々井町	2		
香取市	1		
鴨川市	1		
匝瑳市	1		
白井市	1		
旭市	1		
富津市	1		
山武郡横芝光町	1		
君津市	1		
		計	332件

(表1) 矯正歯科紹介件数 (2021/3/9~11/30)

(図1)

(図2)

センターからのお知らせ

●新千葉歯科医療センター・リーフレットのご案内

当センターは、まもなく開院1年を迎えますが、新センター開院に合わせて、リーフレットを刷新いたしました。(ホームページからもダウンロードが可能です。)まだ旧センターのリーフレットをご利用の先生方は、医療連携室までご連絡いただければ新センターのリーフレットを郵送させていただきます。リーフレットには診療予約専用ダイヤル(TEL:043-270-3900)も掲載しております。患者様ご紹介の際には、こちらの番号をご案内ください。患者様紹介用の封筒も郵送できますので、併せてお申し出ください。

なお、診療情報提供書はホームページからダウンロードしてご利用ください。

【連絡先 医療連携室 月~金 TEL:043-270-3279】